

◆ 重点課題の考え方

<第 2 期計画での考え方>

重点課題設定の前提(第 2 期計画書 P. 40)

計画の視点に基づく施策の展開は、第 5 章に示しますが、昨今の社会情勢と、第 2 章で示した本市における地域福祉の現状を踏まえ、地域という視点で今後、5 年間で八王子市が特に解決を図るものを重点課題とします。

<第 3 期計画に向けた考え方>

第 2 期計画における“重点課題”とは…

計画期間を目途として特に解決を目指すもの



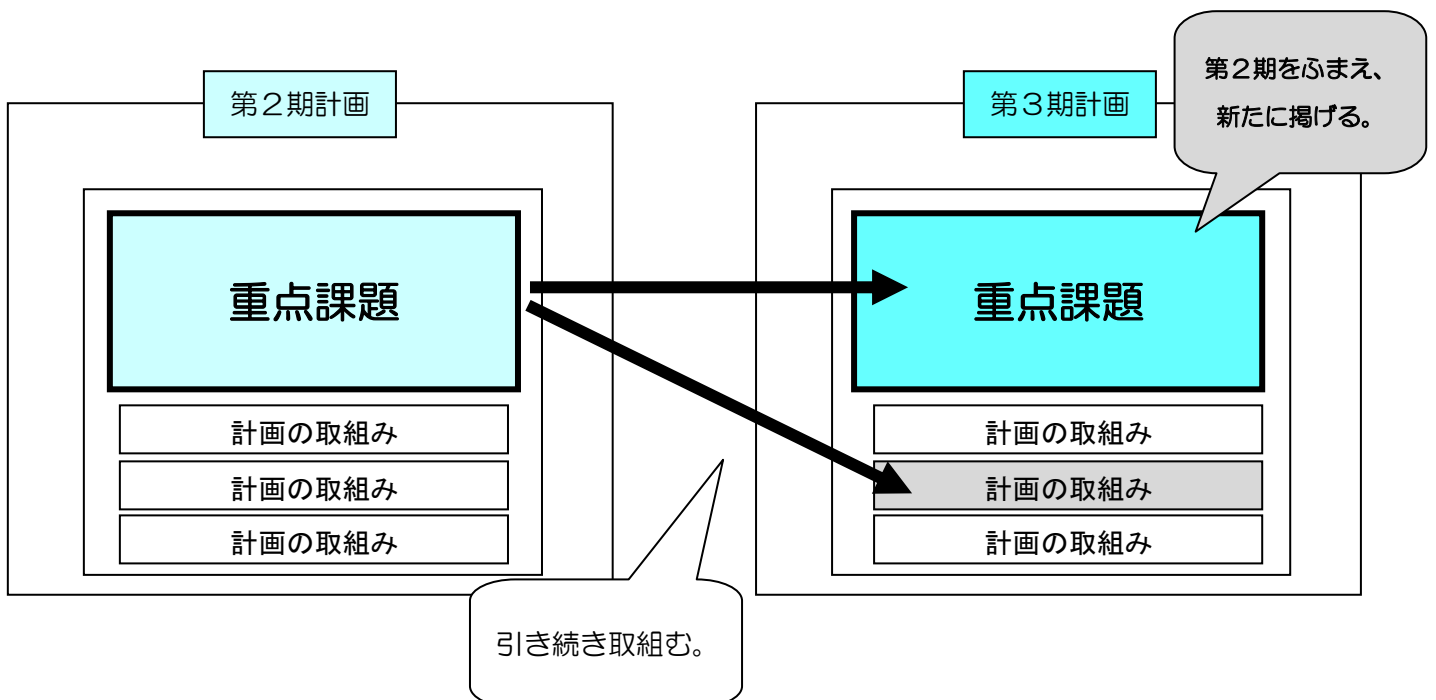
◇ その計画期間が終了後は…

今後一切取り組まないものではなく、引き続き市の施策として取り組みを続けていくもの

◇ 解決に至らなかったものは…

引き続き重点課題としたいところだが、改定のたびに重点課題が増え、多数の重点課題を示すことになると、結果として重点課題の意義が見えにくくなることが考えられる。

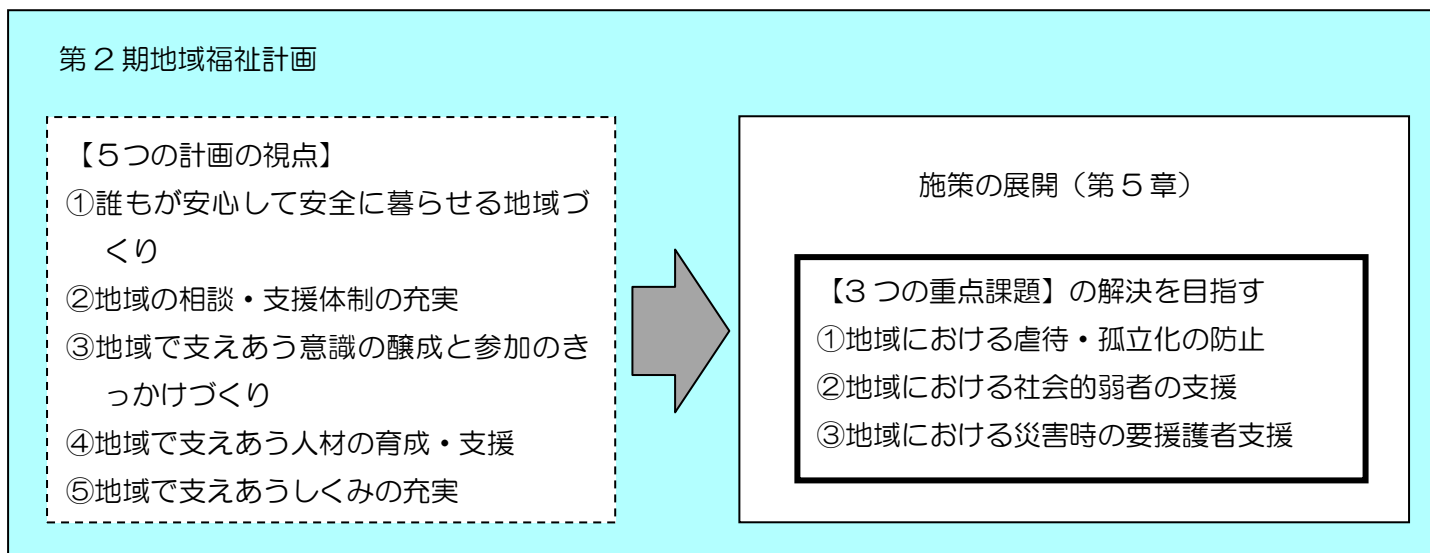
地域における課題は、日々新しく生まれ、また変化するものであるから、第 3 期においても“その計画期間内に市として優先的に解決を目指すもの”として重点課題を掲げる。



◆“5つの視点”と“3つの重点課題”の関係

＜第2期計画での考え方＞

“5つの視点”と“3つの重点課題”は、一対一ではなく、全体として関わっていた。



5つの視点全てが、3つの重点課題の解決を目指すものとして位置付けられていた。

→ そのため、“視点”と“重点課題”、更に“施策の体系”との関係が見えにくくなってしまっている。

＜第3期計画に向けた考え方＞

第3期計画においても引き続き重点課題を設定するためには、“視点”と“重点課題”の関わり方を分かりやすく整理する必要がある。

◆地域福祉計画の 2 つの側面

<第 2 期計画の考え方>

位置付け(第 2 期計画書 3 ページ)

広義では、地域福祉に関わる対象者別計画である「高齢者計画・介護保険事業計画」、「障害者計画・障害福祉計画」、「こども育成計画」を内包し、理念やしくみの整合性を図るものです。狭義では、対象者別計画では網羅できない課題を、地域の力で解決を図るものです。

第 2 期計画では、視点、課題、施策、それぞれに 2 つの側面（広義と狭義）が盛り込まれており、他の対象者別計画との関わりが見えにくくなっている。

<第 3 期計画に向けた考え方>

第 3 期においても、地域福祉計画には 2 つの側面が必要であり、計画の体系の中で分かりやすく整理する必要がある。

① 上位計画としての地域福祉計画（広義）

… 高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉の上位計画として理念やしくみの整合性を図り、福祉の各分野で共通して取り組むべき内容を盛り込む

② 個別計画としての地域福祉計画（狭義）

… 対象者別計画では網羅できない課題やすき間の課題への取組みを盛り込む

◆第 3 期計画における重点課題の設定（案）

計画の基本的な考え方

（目標／視点／圏域の考え方／重点課題設定の前提 等）

上位計画・福祉の各分野で共通して取組むこと

1.（基本方針）

○（施策の方向性について）

○（重点課題） **多様化する福祉課題に対する包括的な支援体制の推進**

<施策>

①

②

③

...

2.（基本方針）

○（施策の方向性について）

○（重点課題） **地域で福祉課題に取り組む人材の確保・育成**

<施策>

①

②

③

...

対象者別計画では網羅できない課題・すき間の課題に取り組むこと

3.（基本方針）

○（施策の方向性について）

○（重点課題） **社会的弱者の社会的・経済的な自立と生活の向上**

<施策>

①

②

③

...

進行管理について

（推進体制、点検・評価の方法など）